

ぐんまこどもビジョン2025

こどもの意見

はんえいじょうきょう

反映状況

(フィードバック)

令和6年度

みんなが届けて
くれた声を



県の仕組みづ
くりになかし
ていくね!



ぐんまけんせいかつ か
群馬県生活こども課

はじめに

「こども・若者の声を聴く」 取組の背景

こども分野の最上位計画「ぐんまこどもビジョン2025」をつくるため、こども・若者のみなさんから、さまざまな形で意見を聴かせていただきました。

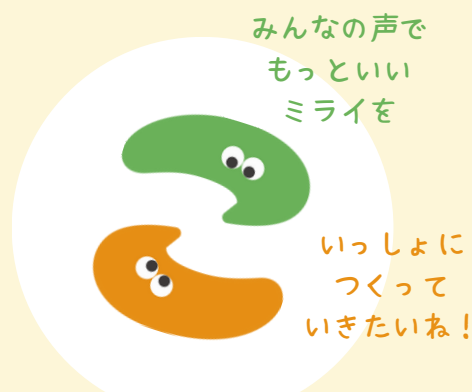
こども・若者の皆さんの意見を直接聴き、群馬県で成長すること
もたちの生活をよりよくすること施策づくりを、ともに推進して
いきます。

目次

いろいろな声を聴きました ……P2

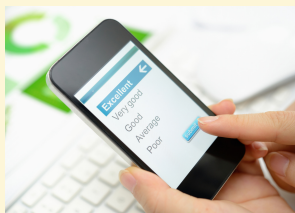
みんなの声を取組にいかします ……P3

声を聴かせてくれたみなさんの感想 ……P20



こどもモニターのキャラクター
「ねえねえ」と「なーに」
※アンケートで名前を決めてもらいました★

いろいろな声を聴きました



ぐんまこどもモニター



- ・ 年間を通じたモニターアンケートの実施
- ・ 「ぐんまこどもみらいフォーラム」等での意見交換

モニター：298名

応募いただいた、小学校高学年～大学生世代の方
(群馬県内在住、在学、在勤、出身のいずれかに該当)

アンケート実施：令和6年8月～令和7年2月(計4回)
(第1～3回を計画策定、第4回を今後の取組への参考として実施)

イベント実施：令和6年10月28日 群馬県庁にて開催



ぐんまこどもアンケート 「教えて！あなたの意見」

- ・ 特定の施策に関連するこどもたちの声を聴き、
計画策定や今後の施策実施に反映

実施期間：令和6年11月～12月

回答者数：40名

方法：オンラインまたは書面



群馬県では、こども・若者のみなさんに教えてもらったことや、聴かせてもらった声を群馬県の取組にいかしたいと考えています。
次のページでは、どのように群馬県の取組(施策といいます)に反映していくか一部記載いたします。

みんなの声を取組にいかします

～ ライフステージを通じた事項について ～

「こども基本法^{きほんほう}について」

みなさんの意見（主なもの）



- ・ こども基本法^{きほんほう}がよく分からないので教えて欲しい（小学生）
- ・ 聞いたことのある法律^{ほうりつ}もあったが、内容^{ないよう}までは知らない^{りかい}ので理解したい（中学生）

ポイント

こども基本法^{きほんほう}の理解^{りかい}を深めたい



計画への反映^{はんえい}／書いてある場所

こどもたちが権利^{けんり}の主体であることの周知^{しゅうち}に努めるとともに、
こども・若者^{わかもの}の意見^{いけん}を聴く機会^{きかい}を増やしていきます。
（こども基本法^{きほんほう}・こどもの権利条約^{けんりじょうやく}の周知^{しゅうち}（25ページ））

備考（基本施策等）：【各論】基本方針1基本目標（1）基本施策①

みんなの声を
もっともっと



聴いて
いくね！

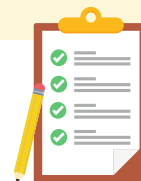
※本書に記載^{きさい}するこどもたちの意見は、なるべく原文のまま記載^{きさい}しています

みんなの声を取組にいかします

～ ライフステージを通した事項について ～

「こどもの意見について」

みなさんの意見（主なもの）



- この様なアンケートをもっと広めていって欲しい（小学生）
- 今回のアンケートを通して、群馬県の子ども達がより良い暮らしが送れば良いと思います（小学生）
- アンケートで出された意見で活用できるものは今後に生かしてほしい（小学生）
- こういう子どもモニターがあったらやりたいです（小学生）
- みんなが意見を出せるようなこのような場所はとってもよい活動で、嬉しいです（中学生）
- 群馬の子供みんながアンケートを受けたら、もっといろんな意見ができると思った（中学生）
- 今回選ばれた人だけではなく全員が自分事として考えていくことが（少子化などの）対策に繋がってくると思う。そのためには、沢山の活発な意見を出し合う企画が更に行われる場が設けられると一人一人が考える時間も増えていき群馬県の日本の課題に向き合う人が増えると思う（大学生世代）
- 希望者だけではなくて、子ども全員の意見を集約できる取組を増やすべき（中学生）
- 校則に関することは、生徒会に入っている人や、教師の方たちしか変えられないと思っていたので、このアンケートで思っていることが伝えられて嬉しいです（中学生）
- 大人だけで決めるのでは無く、実際の子供の意見を聞いて物事を決めることはとてもいいことだと思う。これからも群馬県の教育をよくするために頑張してほしい（大学生世代）
- とてもいいアンケートだとも思う

ポイント こどもの意見を聴く取組を充実してほしい

計画への反映／書いてある場所

子ども・若者の権利の主体であることを広めていくとともに、子ども・若者に直接関係する子ども施策については、子ども・若者の意見を丁寧に聴き、施策に反映するよう取り組んでいきます。

（子ども基本法・子どもの権利条約の周知（25ページ））

備考（基本施策等）：基本方針 1 基本目標（1）基本施策①

本人たちの
意見を聴いて



取組に
いかすね！

みんなの声を取組にいかします

～ ライフステージを通した事項について ～

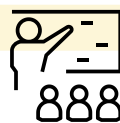
「人権教育について」

みなさんの意見（主なもの）

- 大人も子どもも、人権についてもっと考える機会を増やしてほしい（大学生世代）



ポイント 人権教育を充実させてほしい



計画への反映／書いてある場所

学校現場における道徳教育や、専門家の学校派遣などにより、人権教育を進めます。（人権啓発活動の推進と救済機関の周知（27ページ））



備考（基本施策等）：【各論】基本方針1 基本目標（1）基本施策②

「地球温暖化について」

みなさんの意見（主なもの）

- 地球温暖化が進まないよう群馬県が率先して対策をしてほしい（小学生）



ポイント 地球温暖化対策に力を入れてほしい

計画への反映／書いてある場所

一人一人が地球温暖化などの環境問題への理解を深め、自ら考え行動に移せるよう環境教育を進めていきます。（遊びや体験活動の推進（28～30ページ））



備考（基本施策等）：【各論】基本方針1 基本目標（2）基本施策①

みんなの声を取組にいかします

～ ライフステージを通した事項について ～

「交流・体験活動について」

みなさんの意見（主なもの）

- 群馬県の東の方でも、もっとイベントなどをやってほしい（小学生）
- 大人になる前に楽しい経験を増やす取組を考えてほしい（小学生）
- なかなか温泉地やスキー場があるような地域に行ったことがありません。夏休みや冬休みでも「県内留学」みたいな感じで違う地域で過ごしてみたいです。（小学生）
- 県庁だけでなくほかのいろいろなところでもイベントを開催してほしい（小学生）
- 他の市町村の学生と交流したい（中学生）
- 冬にスキー体験や温泉地での職場体験などをしたい（中学生）
- 中高生同士の交流をはかるため、「中高生フェス」と題した大掛かりなイベントを開催してほしいです。（中学生）
- 中高生に向けたイベントを実施してほしい（中学生）
- 就きたい仕事の体験型イベントを開催してはどうか（中学生）
- 県の行政と高校生は普段の生活であまり関係がないように感じてしまうので、もっと自分たちの日頃の行事や仕組みが何によって成り立っているのか気付きや理解を深めることができるようなイベントや授業があると良いなと思います（高校生世代）
- ボランティア関係の活動についてもっと知りたい（高校生世代）
- 土日に無料で遊べる場が増えるとよい（大学生世代）



ポイント

若者同士交流できるイベント・体験活動を開催してほしい

計画への反映／書いてある場所

様々な体験活動を通して、こども・若者の皆さんが活躍できるような機会を提供していきます。

（遊びや体験活動の推進（28～30ページ））

備考（基本施策等）：【各論】基本方針1基本目標（2）基本施策①

いっしょに
活動したいね！



うん！

みんなの声を取組にいかします

～ ライフステージを通した事項について ～

「読書について」

みなさんの意見（主なもの）



- 私は読書についてあまり興味が無いのですが、今回のアンケートをやって、少し読書をしてみようかなと思いました。読書とかカードゲームとか、機械を使わなくて済むもので遊んだりしたいなあと思いました（小学生）

ポイント 読書をしてみようと思う



計画への反映／書いてある場所

読書活動は、表現力や知識を高め、想像力を豊かなものにします。読書習慣が身につくよう、こどもたちの読書活動を推進していきます。

（遊びや体験活動の推進（28～30ページ））



備考（基本施策等）：【各論】基本方針1 基本目標（2）基本施策①

読書いいよね～

みんなの声を取組にいかします

～ ライフステージを通した事項について ～

「^{でんとう}伝統文化について」



みなさんの意見（主なもの）

- ^{でんとう}伝統文化を気軽に体験できるイベントなどがあるとよい（小学生）
- 上毛かるたをもっとPRしてほしい（小学生）
- 親が群馬県出身ではないので、上毛かるたをする機会がありませんでした。地域の子ども会に参加していたら大会に出る機会もあったのかもしれませんが、小学校や中学校での授業でもふれてみてほしかったです。

ポイント ^{でんとう}伝統文化などに触れる機会を増やしてほしい

「^{ぐんま}群馬の^{みりょく}魅力について」

みなさんの意見（主なもの）

- ^{ぐんま}群馬に住むこども達が群馬についてもっと詳しくなれるような機会が増えれば、群馬の魅力が伝わりやすくなると思う（高校生世代）
- 群馬県を紹介する番組は大体群馬のことを馬鹿にしたり何もない場所前提で実はこんなにすごい場所がありますと言っています。この前提を変える必要があると感じました（大学生世代）
- こどもが群馬の愛着度や知識を増やす会を作って欲しい！アイデアコンテスト、プレゼンコンテストなど能力を伸ばし発揮できる機会を使ってほしい！（高校生世代）
- 群馬の良いところを学びたい（高校生世代）

ポイント ^{ぐんま}群馬の^{みりょく}魅力を知る機会を増やしてほしい

計画への反映／書いてある場所

^{ぐんま}群馬の^{みりょく}魅力であり誇りでもある^{きょうど}郷土文化の理解促進について取り組んでいくとともに、^{げいじゅつ}芸術文化の体験を提供していきます。
（遊びや体験活動の推進（28～30ページ）、^{きょうど}郷土の文化と異文化の理解・国際交流の促進（33～34ページ））



備考（基本施策等）：【各論】基本方針1基本目標（2）基本施策①、③

みんなの声を取組にいかします

～ ライフステージを通した事項について ～

「学びの機会について」

みなさんの意見（主なもの）

- こども同士で勉強できるイベントがあったらよいと思う（小学生）
- 頭のよい人が増えるように、いろいろな施設（tsukurunとか、勉強できる環境）を増やして、気軽に学べる街にしたい（小学生）

ポイント 学びの機会を増やしてほしい



計画への反映／書いてある場所

デジタル技術を学びの中で楽しみながら主体的に習得できる施設

「tsukurun」などを通して、こどもたちが活躍し成長できる学びの機会を提供していきます。（適性に応じた学びを深める機会の創出（35～36ページ））

備考（基本施策等）：【各論】基本方針1 基本目標（2）基本施策④

「eスポーツについて」

みなさんの意見（主なもの）

- 高校の部のeスポーツ大会を開催してほしい。特にefootballの大会をもっと増やしてほしい

ポイント eスポーツを充実させてほしい

計画への反映／書いてある場所

文化芸術・スポーツ体験や自然体験、クリエイティブな学びの機会などを通して、こどもたちが活躍し成長できる機会を提供していきます。

（遊びや体験活動の推進（28～30ページ）、適性に応じた学びを深める機会の創出（35～36ページ））

備考（基本施策等）：【各論】基本方針1 基本目標（2）基本施策①、④

みんなの声を取組にいかします

～ ライフステージを通した事項について ～

「交通環境について」

みなさんの意見（主なもの）

- 通学路の見直しや安全対策をもっとしてほしい（小学生）
- 群馬は、他の県に比べて事故が多く、また、細い道が多いので通るのが怖い（中学生）
- 夜道が暗くて怖いから街灯を増やしてほしい（中学生）
- 学生がもっと一人で動けるように、交通機関の発達が望ましい（大学生世代）

とまれ



ポイント 交通網の充実や安全な道路環境整備をしてほしい

計画への反映／書いてある場所

交通環境や住環境を整え、子育てしやすく、こどもたちが安全に過ごせるまちづくりを進めます。（こどもにやさしいまちづくり（31～32ページ））

備考（基本施策等）：【各論】基本方針1基本目標（2）基本施策②

安全だと



「外国語教育について」

みなさんの意見（主なもの）

- 外国語をしっかりと学べる(レベル別)のイベントが欲しいです（小学生）
- 留学支援をしてほしい（中学生）
- 県にもっと留学を支援してほしい、外国語を学ぶ機会を増やして欲しい（中学生）
- 私は海外に留学したいけどお金が高すぎるので市や県で少しほしょうしてほしいです（中学生）



ポイント 留学の支援や、外国語を学ぶ機会を増やしてほしい

計画への反映／書いてある場所

若者がグローバルな時代の中で生きる力を付けていけるよう、多様な視点や価値観に触れる様々な機会を提供していきます。

（郷土の文化と異文化の理解・国際交流の促進（33～34ページ））



備考（基本施策等）：【各論】基本方針1基本目標（2）基本施策③

みんなの声を取組にいかします

～ ライフステージを通した事項について ～

「多文化共生・共創について」

みなさんの意見（主なもの）

- 外国人と日本人の子どもたちが一緒に過ごし、団結してお互いに助け合える環境を作りたい。



ポイント 多文化共生・共創が進んでほしい

計画への反映／書いてある場所

日本人と外国人が交流できる機会を提供するとともに、協働して活躍できる環境づくりを進めていきます。（外国人のこども・若者とその家族への支援（39ページ））

備考（基本施策等）：

- 【総論】4 こどもたちを取り巻く環境（7）多文化共生・共創社会の実現に向けて
- 【各論】基本方針1 基本目標（2）基本施策⑥

「病気や障害について」

みなさんの意見（主なもの）

- 高校生まで医療費が無料と言う取り組みはありがたいです。
- 様々な病気や障害についての理解を全学校に広めてほしい。公立私立関係なく。幅広い理解のある人を1人は設置するなどの対策をしてほしい。下手な理解が生徒だけでなくその保護者も傷つけることがある。きちんと理解してほしい。
- 障害のある人にも生きやすい社会になって欲しい

ポイント 病気や障害についての理解を広めてほしい 障害のある人でも生きやすい社会になってほしい

計画への反映／書いてある場所

全ての県民が、共に支えあい安心して暮らしていくために、障害等の理解を深めるための取組を推進していきます。
（障害のあるこども・若者への支援（48～50ページ））



備考（基本施策等）：【各論】基本方針1 基本目標（4）基本施策②

みんなの声を取組にいかします

～ 学童期・思春期の事項について ～

「学校環境について」

みなさんの意見（主なもの）

- 群馬県は夏は暑いのでランドセルはきついです。考えてほしいです（小学生）
- 生理の時、周りの人にある程度知ってもらいたい。ナプキンを変えるためにナプキンを置けるちょっとした場所がある、専用のスペースあったらいいなあと思ったりする（高校生世代）
- 教育委員会の第2期高校教育改革推進計画に、「男女共学の推進」とあったが、もし今後男女別学の高校を共学化するのなら、中学生、高校生世代の意見を聞き取る機会をつくってほしい（高校生世代）
- 学校にねる時間を作してほしい



ポイント 学校生活を快適にしてほしい

「部活動について」

みなさんの意見（主なもの）

- 部活を無くさないで欲しい。地域クラブになった場合、吹奏楽部の打楽器、大型楽器は運ぶのが難しい。先生方の負担も考えての改革なのだと思うが、子供の意見を少しでいいので取り入れて欲しいと思う（中学生）
- 県内の同じ部活内でつながれるイベント、機会がほしい！（中学生）



ポイント 部活を無くさないでほしい

計画への反映／書いてある場所

健全やかな成長を促す学びの提供や学びと地域の連携などの施策を進めていく中で、当事者である子どもたちの声も大事にしながら、取組を進めていきます。

（安心して過ごし学べる学校生活の充実（66～69ページ））

備考（基本施策等）：【各論】基本方針3基本目標（1）基本施策①、②、③

みんなの声を取組にいかします

～ 学童期・思春期の事項について ～

「ICT学習について」



みなさんの意見（主なもの）

- もう少しITを使った学習が増えると良い（小学生）
- どうしてもPCにお金を出せない、PCを使える環境が整っていない家庭はあります。そのため、PCを教育に取り入れていくのであれば、無償で環境を提供できるようにする必要があります（大学生世代）
- すべての授業でICTを活用してほしい。iPadやタブレットなど

ポイント ICT学習の機会や環境を整えてほしい



計画への反映／書いてある場所

1人1台端末により、ICTを活用した個別最適な学びを推進していくため、群馬ならではの新しい学びを提供していきます。

（教員の働き方改革やICT利活用促進（68ページ））

備考（基本施策等）：【各論】基本方針3 基本目標（1）基本施策②

新しい学びもふえるのかな？



わくわく

みんなの声を取組にいかします

～ 学童期・思春期の事項について ～

「外でのこどもの居場所について」

みなさんの意見（主なもの）

- 公園の整備。中学生や高校生世代が公園には行きづらい状況がある。友達と外で思い切り遊べない、外での居場所がない。身体を動かして健全にストレス発散できる場所を増やして欲しいと思う。（高校生世代）

ポイント

中高生でも身体を動かし健全に遊べる
外での居場所を増やしてほしい



「こどもの居場所について」

みなさんの意見（主なもの）

- 学校に行きたくない時に行ける場所をたくさんふやしてほしい（小学生）
- 放課後の遊び場が人手不足で無くなったが、復活して欲しい（小学生）
- 学童に行かない場合、共働き家庭では夏休みにこどもの居場所がなかなかないと思うので、県としても夏休みの平日にこどもが集まれる行事などをもっとやってもらえると良いと思います（小学生）
- 家でも学校でもない第3の居場所をマップ一覧にするなど分かりやすくすると利用しやすいかもしれないです（大学生世代）
- こどもの第3の居場所を群馬県にもっと増やしてほしい（大学生）
- 図書館も放課後の子どもたちの一つの居場所になると理想的だと思いました（大学生世代）
- 子供の頃に、学校でいじめなどを受けた時、先生方や保護者が話を聞いてくれなかったり、よけいに叱られてしまった時、たとえば、子供食堂など親や先生以外に話を聞いて下さる場所があったら、少しは心が楽になっていたかもしれないです

ポイント

こどもの居場所を増やしてほしい



計画への反映／書いてある場所

こどもが地域と繋がりを持ち、安全・安心して過ごせる居場所を提供するための取組を行っています。（こども・若者の視点に立った居場所づくり（70ページ）、放課後等における居場所の充実（71ページ））

備考（基本施策等）：基本方針3 基本目標（2）基本施策①、②

いっしょに
いると



安心する～

みんなの声を取組にいかします

～ 学童期・思春期の事項について ～

「性教育について」

みなさんの意見（主なもの）

- 国でもっと性教育をするべきだと思いました（中学生）
- 妊娠や生理に対する知識は男女どちらも必要な知識です。気まずい雰囲気を作らない努力を教師がしつつ、正しい知識を伝える場を作って欲しいと思います。また、これらの知識を正しく伝えるための方法やツールを行政から示せると犯罪や望まない妊娠を避けることに繋がるかと思います（大学生世代）

ポイント 性教育にしっかり取り組んでほしい

知ることって



大切なんだね

計画への反映／書いてある場所

思春期の若者世代に対し、性や妊娠に対する正しい知識を伝え、啓発していきます。（発達段階に応じた教育と適切な相談支援（72ページ））

備考（基本施策等）：【各論】基本方針3基本目標（3）基本施策①

「いじめ対策について」

みなさんの意見（主なもの）

- いじめが、なくなって欲しい。大人は、仲良く遊んでいると、思うかもしれないが、いじめは、突然おこる。子どもの気持ちを、聞いてくれる人が、親以外でもいたらいいのに、と、思ったけど、相談機関は、調査とかになっちゃうから、難しかった（小学生）
- 私の在住している市ではいじめ子供会議などを開いていじめへの対策や解決策を考えています。同じように子供達で集まって考える場を作っていただくと、より良い社会を築けると思います（中学生）

ポイント いじめがなくなってほしい

計画への反映／書いてある場所

いじめを未然に防止するため、学校全体でのいじめ防止活動や、教職員を対象とした研修講座などに取り組むほか、相談・支援体制を充実させていきます。

（いじめ防止対策と適切な対応（77～78ページ））

備考（基本施策等）：【各論】基本方針3基本目標（5）基本施策①

みんなの声を取組にいかします

～ 学童期・思春期の事項について ～

「不登校支援について」

みなさんの意見（主なもの）

- 教育支援施設の啓発やサポートをしてほしい

ポイント 不登校生徒児童の教育支援を充実してほしい

計画への反映／書いてある場所

不登校児童生徒への支援体制の整備や教育機会の確保のための取組を進めていきます（不登校のこどもへの支援（79ページ））

備考（基本施策等）：【各論】基本方針3 基本目標（5）基本施策②



「校則について」

みなさんの意見（主なもの）

- 多様性が叫ばれている今日において、人に迷惑をかけるものでない校則は撤廃してあげたほうがいいと思う（大学生世代）

ポイント 校則の見直しをしてほしい

計画への反映／書いてある場所

学校を取り巻く社会環境や児童生徒の状況を踏まえ、時代にあったものになっているか、各学校が絶えず見直しを行うことが重要です。

（不適切な指導の防止や校則の見直し（80ページ））

備考（基本施策等）：【各論】基本方針3 基本目標（5）基本施策③



みんなの声を取組にいかします

～ 学童期・思春期の事項について ～

「教育現場での不適切な指導の防止について」

みなさんの意見（主なもの）

- もう少し先生が子供にたいしての言葉を考えてほしいです

ポイント 適切な言葉で指導をしてほしい



計画への反映／書いてある場所

不適切な言動により精神的な苦痛を与えることのないよう、体罰防止に向けた取組を充実していきます。（不適切な指導の防止や校則の見直し（80ページ））

備考（基本施策等）：【各論】基本方針3 基本目標（5）基本施策③

みんなの声を取組にいかします

～ 共通項目 ～

「経済的支援について」

みなさんの意見（主なもの）

- 学校の体育着を廃止し、どこでも安価で買えるものにしてほしい（小学生）
- 小学生給食費無料化は、市町村によりやっている所とやっていない所があるので県内全てで実施してほしいです（小学生）
- 高校卒業した後の学費が心配なので、児童手当がもらえなくなる高校卒業から20歳くらいまでは学費の補助をしてほしい（高校生世代）

ポイント 経済的支援をしてほしい



計画への反映／書いてある場所

ライフステージやこどもたちが直面している環境に応じて、経済的負担を軽減できるよう取り組んでいきます。

（貧困による学びや生活上の困難の解消（46～47）、高等教育に係る経済的負担の軽減（83～84ページ）、切れ目のない経済支援の実施（91～92ページ））

備考（基本施策等）：【各論】

基本方針1 基本目標（4）基本施策①

基本方針4 基本目標（1）基本施策①

基本方針5 基本目標（1）基本施策①

ミライをみんな
で支え合う

必要だよ



みんなの声を取組にいかします

～ その他 ～

「県事業の広報について」

みなさんの意見（主なもの）

- 県のイベントなどに積極的に参加したいので、情報を伝わるように発信してほしい（小学生）
- 群馬県が行うこども政策について、こどもが知る機会を増やしてほしい（高校生世代）

ポイント 県の取組をもっとこどもに周知してほしい

計画への反映／書いてある場所

県政全般の課題として、県が行っている取り組みをよりこどもの皆さんにも伝わるよう、ホームページやSNSなどを通じた発信に努めます。

いっしょに
発信しよう！



うん

「図書館の活用について」

みなさんの意見（主なもの）

- もう少し図書館をみんなが行きやすい環境にするべきだと思いました（中学生）
- 自習スペースの充実を図ると、図書館に訪れる人も増え、利用者も増えるのではないかと思います。また休憩スペースとしてカフェを併設したり、勉強会として夕方から夜の時間で、公民館でやるような地域寺子屋を実施したりするとより魅力的になるのではないかと思います（大学生世代）

ポイント 図書館が利用されるよう工夫すべき

計画への反映／書いてある場所

いただいたご意見は、読書活動に関する取組や、県立図書館の管理などを行っている県教育委員会と共有させていただきます。

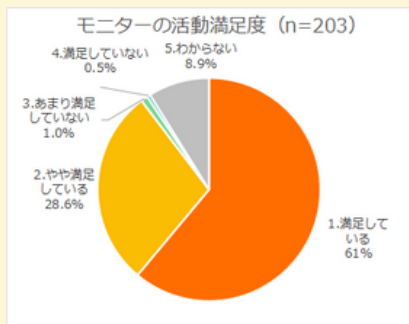


き 声を聴かせてくれたみなさんの感想

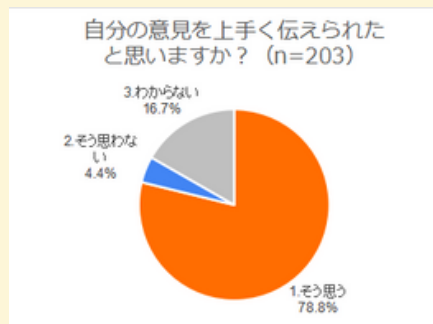


① ぐんまこどもモニターへのアンケート

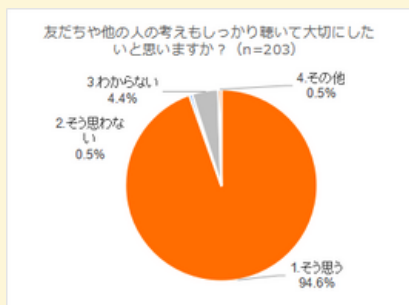
Q1 「ぐんまこどもモニター」での活動に満足していますか？



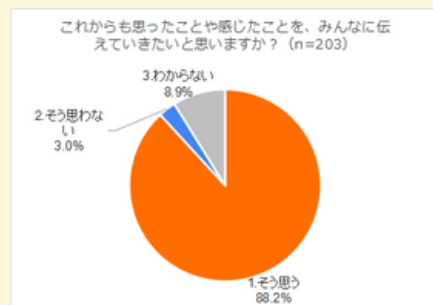
Q2 「ぐんまこどもモニター」で、自分の意見を上手く伝えられたと思いますか？



Q3 これからも、自分自身のことや社会のことについて思ったことや感じたことを、みんなに伝えていきたいと思いませんか？



Q4 自分の考えを伝えることとあわせて、友だちや他の人の考えもしっかり聴いて、大切にしたいと思いませんか？

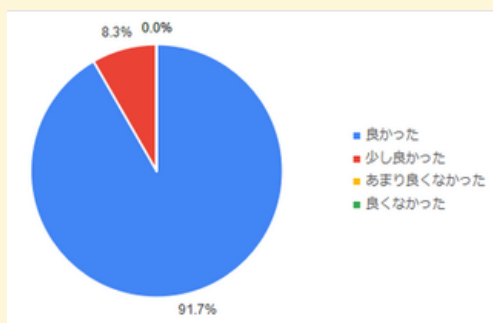


コメント

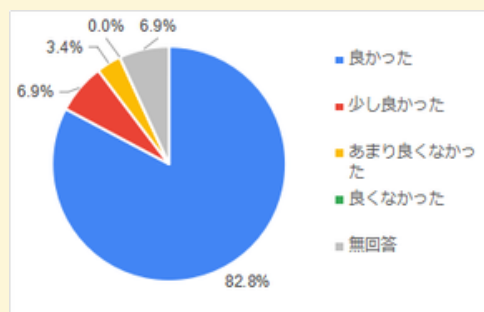
- 自分の伝えたいこと、考えていることを直接行政に伝えることでなにかしら変わるのかなという期待があって、自分の言葉で伝えられたことはとても満足。
- 今まで考えたことないようなことについて問われたりして、自分や社会についての関心が深まった。文章で答えることがあまり得意ではなかったが、この活動を通して少し得意になったから。
- クイズとか、いろいろな考える機会を与えてもらえて良かったけど、メールで答えるだけだったから。実際にあったりして、もっと交流してみたかった。
- 緊張してあまり出来なかったから

② イベントに参加してくれたみなさんへのアンケート

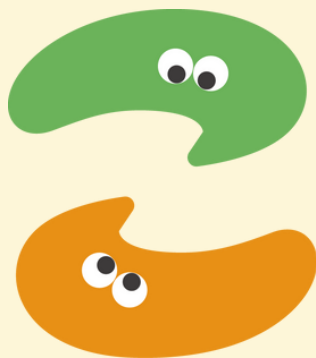
「ぐんまこどもみらいワークショップ2024」に参加してみてどうでしたか？



「ぐんまこどもみらいフォーラム」に参加してみてどうでしたか？



みんなの声を



大切にしていくな

みなさんの声は今後の^{ぐん ま}群馬県の
取組に生かしていきます。

■みなさんの声を^{さんこう}参考に^{さくてい}策定する

「ぐんまこどもビジョン2025」は以下から^{いか}ご覧^{らん}いただけます

<https://www.pref.gunma.jp/page/692495.html>

■その他^{ぐん ま けん}群馬県では^{いか}以下のサイトでも

ライフステージに^{おう}応じた^{じょうほう}情報^{はっしん}発信を行っています

<https://smilelife.pref.gunma.jp/>



^{ぐん ま けん}群馬県 ^か生活こども課